

# 第2回ヨーゼフ・クライナー博士記念・法政大学国際日本学賞応募要項

## 1 趣旨

本賞は、欧州を中心とする海外での日本学研究の発展に大きく寄与されているばかりか、本研究所においても「国際日本学」研究の立ち上げ以来多大な貢献をされている、ヨーゼフ・クライナー博士の学問的業績を顕彰すると同時に、海外での優れた日本学研究者を奨励し、「国際日本学」の発展に資することを目的として設けられました。

## 2 実施主体

法政大学国際日本学研究所

## 3 応募資格者及び対象

### (1) 応募資格

海外在住、もしくは海外に研究拠点をもち、\*45歳以下の日本学研究者

\*未発表論文の場合は投稿時、既発表論文の場合は論文掲載時

### (2) 応募対象

a 在欧博物館等保管日本仏教美術資料データベース (\*JBAE) を利用した研究

\*<http://aterui.i.hosei.ac.jp:8080/index.html>

b 日本文化研究

## 4 応募方法

### (1) 原稿規定

応募論文は既発表・未発表を問いません。

既発表論文（著書でも可）の場合には2015年1月1日以降に刊行されたものに限ります。

未発表原稿の場合にはA4判で15枚（日本語で24,000字、英文の場合は12,000単語）程度を目途とします。

使用言語は日本語を原則としますが、英語でも可とします。

また、冒頭に別途、論文要旨A4判1枚を添付してください。

表紙には、論文題目・住所・氏名・連絡先（電子メールアドレス、電話番号）と、御自身の簡単なプロフィール（生年、現職、これまでの研究内容・発表論文、受賞歴など）をお書きください。

### (2) 応募締切日

**2016年7月31日（日）必着**

### (3) 提出方法

既発表論文の場合は、論文本体（原誌あるいはコピー）に4-(1)で規定した要旨と表紙を付して郵送してください。

郵送先：102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学国際日本学研究所

封筒に【法政大学国際日本学賞応募】と朱書すること

未発表原稿の場合は、PDFファイル化したもの（フォントを埋め込むこと）を、電子メールに添付、ないし任意のストレージサービスを利用して提出してください。

なお、電子メールにファイル添付で送付する場合のファイルサイズの上限は6MBまでとします。

提出先メールアドレス：nihon@hosei.ac.jp（法政大学国際日本学研究所）

件名に【法政大学国際日本学賞応募】と記入してください。

受け付けた場合には電子メールで通知します。

※応募論文は返却いたしません。表紙に記された個人情報は、本研究所で責任を持って廃棄します。

(4) お問い合わせ先：nihon@hosei.ac.jp（法政大学国際日本学研究所）

## 5 受賞の発表

受賞者に直接電子メールで連絡するとともに、本研究所 HP に要旨とともに掲載します。また、未発表原稿が受賞した場合、原則として法政大学国際日本学研究所発行『国際日本学』誌上に全文を掲載します。

## 6 受賞の内容

\*受賞者は、本研究所での贈呈式（2017年3月上旬までの任意の時期に実施）に招待いたします。来日のための往復航空券（エコノミークラス）、市内移動交通費（空港から宿泊地、宿泊地と法政大学との間の移動費）、日本での宿泊費（3泊分）は本研究所で用意いたします。その際、本研究所で、受賞論文に即して講演をしていただきます。また、別途副賞として10万円（手取額）、さらに未発表原稿の場合には、その論文は、原則として本研究所発行の研究成果報告集『国際日本学』に掲載することとし、掲載後、本誌3冊及び抜刷50部を贈呈いたします。

なお、『国際日本学』掲載の場合は、その論文の著作権は本研究所に帰属するものとし、本研究所は本誌掲載論文を電子化して公開する権利を有します。

\*連名の論著の場合には、原則として第一筆者のみの招待といたします。

## 7 選考方法

受賞対象は、応募者の中から選考委員会（原則として3名以上）が選考し、本研究所の運営委員会の議決を得て決定します。

以上